

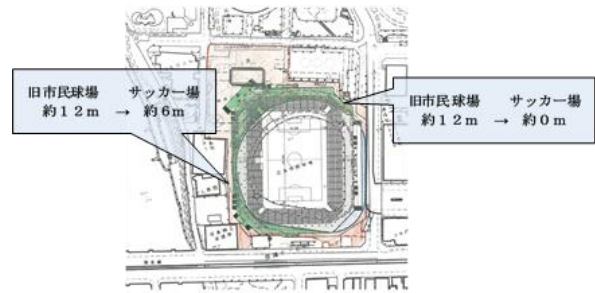
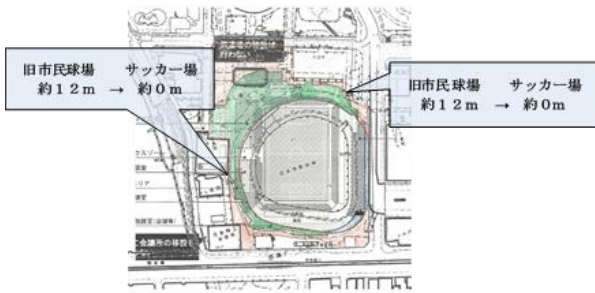
サッカースタジアム検討における作業部会案とサンフレッチェ広島案の比較

項目	作業部会案		サンフレッチェ広島案	備考
	広島みなと公園	旧広島市民球場跡地	旧広島市民球場跡地	
敷地・場所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> 約 10ha(県有地) 国庫補助金の返還について、国と協議する必要がある。 広島港は、中国地方経済を支える国際貿易港として重要な役割を担っており、今後、物流機能の強化を図っていく必要がある。 隣接する宇品旅客ターミナルは、瀬戸内海航路の拠点となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 約 3.9ha(国有地) 20m及び 25mの高さ制限あり 都市公園法の制約を受ける。 都心部の交通の結節点に位置し、旧広島市民球場においてはカープ球団の試合に年間約 100 万人の集客があった。 現在イベント広場として暫定的に使用し、直近 3 年間で約 270 万人(平成 27 年度は約 75 万人)の集客がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 約 4.9ha(国有地) (旧広島市民球場跡地約 3.9haに広島青少年センターほか周辺敷地を含むが、青少年センター以外をどの程度含むかは記載されていない。) 敷地確保の方法は、下記 3 つが考えられるが、①を前提 <ul style="list-style-type: none"> プロ興業が全体の 80%を超えなければ旧広島市民球場スキームは成立可能(80%の根拠は記載されていない。) 	<ul style="list-style-type: none"> 国有地の使用料を 1 日 100 万円としているが、国有地の有償部分の範囲が不明確なうえに、そもそも使用料については、中国財務局の所掌であり、利用者サイドが決定するものではない。 旧広島市民球場跡地は、「都市公園」として市が国から貸付を受けているものであるため、市以外の第三者がその土地を賃貸借することは不可能である。 また、国が売却する場合は、都市公園を廃止し、一般競争入札によることになるが、高額になることが想定される。 都市公園法上、公園施設としてサッカー場を建設する場合は、「専らプロサッカーチームの用に供されるもの」は認められておらず、相当の一般利用が求められる。 芝の養生期間もプロの占用期間とみなされる可能性もある。
アクセス性	<ul style="list-style-type: none"> 路面電車等公共交通機関はあるが、更なる充実・強化が必要である。 広島高速 3 号線の開通により、宇品・出島地区の交通利便性が向上している。 敷地内にも一定の駐車場を確保できるほか、競輪場などに臨時駐車場を設けることが出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> バス、路面電車、アストラムラインなど公共交通機関が充実している。 敷地内には、駐車場は附置義務駐車場(約 190 台分)以外にはない。 	同左 敷地内には、駐車場は附置義務駐車場(約 160 台分)以外にはない。	

サッカースタジアム検討における作業部会案とサンフレッチェ広島案の比較

項目	作業部会案		サンフレッチェ広島案	備考																																																																											
	広島みなと公園	旧広島市民球場跡地	旧広島市民球場跡地																																																																												
規模 (収容人数)	30,000人 (一般席の座席幅47cm)		26,000人 (一般席の座席幅46cmの場合)	<ul style="list-style-type: none"> 日本サッカー協会からサンフレッチェ広島が受けた回答の中には、「国際的な競技会の会場選定には観客収容人数が大きな要素の一つであることには間違いはない」との見解も示されている。 過去10年間の日本代表戦は、3万人未満のスタジアムでの開催は94試合中4試合、A代表に限ると1試合のみ <table border="1" data-bbox="2181 588 2760 693"> <thead> <tr> <th>開催年</th> <th>カテゴリ</th> <th>対戦国</th> <th>スタジアム</th> <th>収容人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2009</td> <td>A代表</td> <td>香港</td> <td>I A スタジアム日本平</td> <td>20,299人</td> </tr> <tr> <td>2011</td> <td>U-22</td> <td>マレーシア</td> <td>鳥栖スタジアム</td> <td>24,490人</td> </tr> <tr> <td>2015</td> <td>U-22</td> <td>ミャンマー</td> <td>フクダ電子アリーナ</td> <td>18,500人</td> </tr> <tr> <td>2015</td> <td>U-22</td> <td>コスタリカ</td> <td>ユアテックスタジアム仙台</td> <td>19,694人</td> </tr> </tbody> </table> 西日本の3万人規模のスタジアムでは、過去10年間で、A代表戦を含め6試合行われている。 <table border="1" data-bbox="2181 829 2760 966"> <thead> <tr> <th>開催年</th> <th>カテゴリ</th> <th>対戦国</th> <th>スタジアム</th> <th>収容人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2007</td> <td>U-22</td> <td>アメリカ</td> <td>熊本県民総合運動公園陸上競技場</td> <td>32,000人</td> </tr> <tr> <td>2008</td> <td>U-23</td> <td>オーストラリア</td> <td>ホームズスタジアム神戸</td> <td>30,132人</td> </tr> <tr> <td>2008</td> <td>A代表</td> <td>シリア</td> <td>ホームズスタジアム神戸</td> <td>30,132人</td> </tr> <tr> <td>2009</td> <td>A代表</td> <td>イエメン</td> <td>熊本県民総合運動公園陸上競技場</td> <td>32,000人</td> </tr> <tr> <td>2011</td> <td>A代表</td> <td>ベトナム</td> <td>ホームズスタジアム神戸</td> <td>30,132人</td> </tr> <tr> <td>2013</td> <td>A代表</td> <td>ラトビア</td> <td>ノエビアスタジアム神戸</td> <td>30,132人</td> </tr> </tbody> </table> 昨年、サンフレッチェ広島のホームゲームで入場者数が3万人を超えた試合は21試合中2試合ある。 <table border="1" data-bbox="2181 1102 2760 1186"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>キックオフ</th> <th>対戦相手</th> <th>入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月22日</td> <td>日曜日</td> <td>13:30</td> <td>湘南ベルマーレ</td> <td>33,210人</td> </tr> <tr> <td>12月5日</td> <td>土曜日</td> <td>19:35</td> <td>ガンバ大阪</td> <td>36,609人</td> </tr> </tbody> </table> 	開催年	カテゴリ	対戦国	スタジアム	収容人数	2009	A代表	香港	I A スタジアム日本平	20,299人	2011	U-22	マレーシア	鳥栖スタジアム	24,490人	2015	U-22	ミャンマー	フクダ電子アリーナ	18,500人	2015	U-22	コスタリカ	ユアテックスタジアム仙台	19,694人	開催年	カテゴリ	対戦国	スタジアム	収容人数	2007	U-22	アメリカ	熊本県民総合運動公園陸上競技場	32,000人	2008	U-23	オーストラリア	ホームズスタジアム神戸	30,132人	2008	A代表	シリア	ホームズスタジアム神戸	30,132人	2009	A代表	イエメン	熊本県民総合運動公園陸上競技場	32,000人	2011	A代表	ベトナム	ホームズスタジアム神戸	30,132人	2013	A代表	ラトビア	ノエビアスタジアム神戸	30,132人	月日	曜日	キックオフ	対戦相手	入場者数	11月22日	日曜日	13:30	湘南ベルマーレ	33,210人	12月5日	土曜日	19:35	ガンバ大阪	36,609人
開催年	カテゴリ	対戦国	スタジアム		収容人数																																																																										
2009	A代表	香港	I A スタジアム日本平	20,299人																																																																											
2011	U-22	マレーシア	鳥栖スタジアム	24,490人																																																																											
2015	U-22	ミャンマー	フクダ電子アリーナ	18,500人																																																																											
2015	U-22	コスタリカ	ユアテックスタジアム仙台	19,694人																																																																											
開催年	カテゴリ	対戦国	スタジアム	収容人数																																																																											
2007	U-22	アメリカ	熊本県民総合運動公園陸上競技場	32,000人																																																																											
2008	U-23	オーストラリア	ホームズスタジアム神戸	30,132人																																																																											
2008	A代表	シリア	ホームズスタジアム神戸	30,132人																																																																											
2009	A代表	イエメン	熊本県民総合運動公園陸上競技場	32,000人																																																																											
2011	A代表	ベトナム	ホームズスタジアム神戸	30,132人																																																																											
2013	A代表	ラトビア	ノエビアスタジアム神戸	30,132人																																																																											
月日	曜日	キックオフ	対戦相手	入場者数																																																																											
11月22日	日曜日	13:30	湘南ベルマーレ	33,210人																																																																											
12月5日	土曜日	19:35	ガンバ大阪	36,609人																																																																											
多機能化・複合開発	<ul style="list-style-type: none"> スタジアムスタンド下に十分なスペースが確保でき、備蓄倉庫に加え、飲食・フィットネスクラブ等の多目的施設や年間を通じた物産販売のための施設の設置等が可能なため、民間活力の導入による初期整備費の縮減が期待できる。 敷地内にホテル等の複合施設が設置可能であり、多機能施設と相まって、サッカー以外の集客や賑わいを創出でき、採算性が増すことが期待できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 敷地が狭隘であり、スタジアムスタンド下の余剰スペースが十分確保できず、また、周辺の商業施設との競合を避ける必要があるため、多機能化は制限される。 敷地が狭隘なうえに、都市公園法の制約があり、複合施設の設置は不可能である。 	<ul style="list-style-type: none"> すべての電力は再生エネルギーでまかない、大型貯水槽も備えるなど、広島市の中心ゆへの防災機能を完備 広島スポーツ歴史博物館で学びの場を常設、平和に関する情報発信施設 雨の日でも利用できる屋内型ランニング(サイクリング)コースにシャワーやロッカーを完備したアスリートのための施設 多機能な貸会議室など スタジアム周辺の複合化は行わない。(スタジアム内複合施設は検討する。) <p>(上記施設群の建設費が、スタジアム建設事業費の中に含まれているかは不明)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 都市公園法の制約から、旧広島市民球場跡地では、日常的に市民が利用できる商業施設等は設置できない。ただし、施設利用者の便益施設として、スタジアム内に店舗を設けることは可能である。 																																																																											

サッカースタジアム検討における作業部会案とサンフレッチェ広島案の比較

項目	作業部会案		サンフレッチェ広島案	備考																																																			
	広島みなと公園	旧広島市民球場跡地	旧広島市民球場跡地																																																				
集客数予測等(年間)	<p>約 411,000 人 + α</p> <p>(プロサッカー 1 試合 16,500 人 × 23 試合 + コンサート 1 日約 3 万人)</p> <ul style="list-style-type: none"> その他アマチュアサッカー、ラグビー等 35 試合程度を想定 この外、複合施設整備による集客の増 (+α) が見込まれる。 	<p>約 456,000 人</p> <p>(プロサッカー 1 試合 18,500 人 × 23 試合 + コンサート 1 日約 3 万人)</p> <ul style="list-style-type: none"> その他アマチュアサッカー、ラグビー等 35 試合程度を想定 	<p>多目的利用により最大で約 153 万人/年</p> <p>(市民・企業イベント 110.8 万人 (2014 年の 1.5 倍) コンサート 7.5 万人 (2.5 万人 × 3 回) サンフレッチェ集客 34.6 万人 計 152.9 万人)</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間最大 80 日を限度に、Jリーグの主催試合、少年サッカー教室や女子サッカー、年代別サッカーなどサッカー関連のイベントの開催が可能 年間 100 日以上を、サッカー以外のイベントに活用 <p>(市民・企業イベント 100 日 (20 イベント, 2014 年の 1.5 倍) コンサート・パブリックビューイング (PV) (仮) 12 日 (コンサート 3 回 (+設営 3 日) + PV 3 回 (+設営 3 日))</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度の国内主要スタジアム年間集客数は以下のとおり <table border="1"> <caption>(単位:万人)</caption> <thead> <tr> <th>スタジアム</th> <th>収容人数</th> <th>年間集客数合計</th> <th>サッカー</th> <th>サッカー以外(陸上除く)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カシマサッカースタジアム</td> <td>40,301人</td> <td>34.9</td> <td>34.5</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>埼玉スタジアム2002</td> <td>63,700人</td> <td>96.3</td> <td>94.5</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>日産スタジアム</td> <td>72,327人</td> <td>84.7</td> <td>52.5</td> <td>32.2</td> </tr> <tr> <td>新潟スタジアム</td> <td>42,279人</td> <td>51.8</td> <td>47.4</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>ノエビアスタジアム神戸</td> <td>30,132人</td> <td>42.8</td> <td>34.9</td> <td>7.9</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 芝の育成や回復のため養生期間を設ける必要があることから、サッカー以外にピッチを利用できる日数は限られる。 <table border="1"> <caption>平成27年度 サッカー以外のピッチ利用状況(収容規模2万5千人以上)</caption> <thead> <tr> <th>スタジアム</th> <th>年間利用日数</th> <th>主なイベント(準備日除く)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カシマサッカースタジアム</td> <td>16日</td> <td>鹿島アントラーズ感謝祭(1日) 地元のお祭り(2日) CM撮影、プロモーションビデオ撮影 など</td> </tr> <tr> <td>埼玉スタジアム2002</td> <td>0日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>豊田スタジアム</td> <td>3日</td> <td>コンサート(2日) ラグビートップリーグ(トヨタ)(1日)</td> </tr> <tr> <td>ノエビアスタジアム神戸</td> <td>6日</td> <td>ラグビートップリーグ(コベルコ)(2日) 地元の歌謡ショー(1日) 香典(1日)、成人式(1日)、結婚式(1日)</td> </tr> <tr> <td>日産スタジアム</td> <td>10日</td> <td>スポーツイベント「芝生でプレーしよう」(3日) 芝生の親子体験イベント(1日) コンサート(6日)</td> </tr> <tr> <td>エディオンスタジアム</td> <td>9日</td> <td>スポーツ・レクリエーションフェスティバル(1日) グラウンドゴルフ大会(1日)、障害者ディスク大会(1日) コンサート(1日) など</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平成28年3月オープン市の市立吹田スタジアムは、サッカー以外のピッチ利用はしない予定とのこと</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧広島市民球場跡地では、イベント広場として暫定利用中の使用料は無料としているが、コンコース等の施設をイベントに利用する場合には、マツダスタジアムの場合には使用料を徴収している。 <p>【参考】マツダスタジアム利用料金 (AM9:00~PM9:00) 内野側コンコース半周 257,710 円/1 日 ※ ただし、入場料の類を徴収する場合は、入場料総額の 10%と上記金額のいずれか高い方となる。</p>	スタジアム	収容人数	年間集客数合計	サッカー	サッカー以外(陸上除く)	カシマサッカースタジアム	40,301人	34.9	34.5	0.4	埼玉スタジアム2002	63,700人	96.3	94.5	1.8	日産スタジアム	72,327人	84.7	52.5	32.2	新潟スタジアム	42,279人	51.8	47.4	4.4	ノエビアスタジアム神戸	30,132人	42.8	34.9	7.9	スタジアム	年間利用日数	主なイベント(準備日除く)	カシマサッカースタジアム	16日	鹿島アントラーズ感謝祭(1日) 地元のお祭り(2日) CM撮影、プロモーションビデオ撮影 など	埼玉スタジアム2002	0日		豊田スタジアム	3日	コンサート(2日) ラグビートップリーグ(トヨタ)(1日)	ノエビアスタジアム神戸	6日	ラグビートップリーグ(コベルコ)(2日) 地元の歌謡ショー(1日) 香典(1日)、成人式(1日)、結婚式(1日)	日産スタジアム	10日	スポーツイベント「芝生でプレーしよう」(3日) 芝生の親子体験イベント(1日) コンサート(6日)	エディオンスタジアム	9日	スポーツ・レクリエーションフェスティバル(1日) グラウンドゴルフ大会(1日)、障害者ディスク大会(1日) コンサート(1日) など
スタジアム	収容人数	年間集客数合計	サッカー	サッカー以外(陸上除く)																																																			
カシマサッカースタジアム	40,301人	34.9	34.5	0.4																																																			
埼玉スタジアム2002	63,700人	96.3	94.5	1.8																																																			
日産スタジアム	72,327人	84.7	52.5	32.2																																																			
新潟スタジアム	42,279人	51.8	47.4	4.4																																																			
ノエビアスタジアム神戸	30,132人	42.8	34.9	7.9																																																			
スタジアム	年間利用日数	主なイベント(準備日除く)																																																					
カシマサッカースタジアム	16日	鹿島アントラーズ感謝祭(1日) 地元のお祭り(2日) CM撮影、プロモーションビデオ撮影 など																																																					
埼玉スタジアム2002	0日																																																						
豊田スタジアム	3日	コンサート(2日) ラグビートップリーグ(トヨタ)(1日)																																																					
ノエビアスタジアム神戸	6日	ラグビートップリーグ(コベルコ)(2日) 地元の歌謡ショー(1日) 香典(1日)、成人式(1日)、結婚式(1日)																																																					
日産スタジアム	10日	スポーツイベント「芝生でプレーしよう」(3日) 芝生の親子体験イベント(1日) コンサート(6日)																																																					
エディオンスタジアム	9日	スポーツ・レクリエーションフェスティバル(1日) グラウンドゴルフ大会(1日)、障害者ディスク大会(1日) コンサート(1日) など																																																					
観客の動線・滞留場所の確保	<ul style="list-style-type: none"> 敷地に余裕があるため、歩行者の動線や滞留場所が確保できる。 スタジアムへの動線上、歩行者の安全確保のため歩道橋の設置等を想定している。 	<ul style="list-style-type: none"> 敷地一杯にスタジアムを配置することになるため、観客の滞留場所や動線確保が困難となり、一般の歩行者の通行に支障が生じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 観客の滞留場所については、青少年センターを移転することで、西側に観客の滞留場所等を確保することとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 旧広島市民球場跡地では、観客の滞留及び移動空間としては、確保できたととしても狭あいであり、滞留や移動が困難になるおそれがある。 青少年センターの移設自体が、市民の懸案課題であることに加え、移設費用の負担も含めて市民の懸案課題で慎重な検討を要するテーマである。 																																																			

サッカースタジアム検討における作業部会案とサンフレッチェ広島案の比較

項目	作業部会案		サンフレッチェ広島案	備考																																																																																																																
	広島みなと公園	旧広島市民球場跡地	旧広島市民球場跡地																																																																																																																	
概算事業費	<p>整備費 180.1 億円</p> <p>※ 旧広島市民球場跡地よりも、下部構造を深くすることに加え、広いペデストリアンデッキを確保する前提としているため約19億円高くなっている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">工事内容</th> <th>概算事業費[※] (千円/税別)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">スタジアム本体工事に要する概算事業費</td> <td>18,010,790</td> </tr> <tr> <td colspan="2">スタジアム本体整備費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>下部構造整備費(構造)</td> <td>5,563,690</td> </tr> <tr> <td>1-1</td> <td>近傍デ-タによる地業工事</td> <td>1,020,802</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>下部構造整備費(仕上)</td> <td>1,962,780</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>観客席30,000席</td> <td>1,161,632</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>屋根整備費</td> <td>3,059,897</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>電気設備整備費</td> <td>2,661,444</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>機械設備整備費</td> <td>1,598,026</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>スタジアム周囲PCデッキ・階段</td> <td>880,365</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>東屋等公園施設撤去費</td> <td>102,154</td> </tr> <tr> <td colspan="2">広島みなと公園(スタジアム単体) 合計</td> <td>18,010,790</td> </tr> </tbody> </table>	工事内容		概算事業費 [※] (千円/税別)	スタジアム本体工事に要する概算事業費		18,010,790	スタジアム本体整備費			1	下部構造整備費(構造)	5,563,690	1-1	近傍デ-タによる地業工事	1,020,802	2	下部構造整備費(仕上)	1,962,780	3	観客席30,000席	1,161,632	4	屋根整備費	3,059,897	5	電気設備整備費	2,661,444	6	機械設備整備費	1,598,026	7	スタジアム周囲PCデッキ・階段	880,365	8	東屋等公園施設撤去費	102,154	広島みなと公園(スタジアム単体) 合計		18,010,790	<p>整備費計 260.3 億円 (内訳) スタジアム本体 160.9 億円 掘り込み関連費用 99.4 億円 (地下埋設物の移設経費約9億円を含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">工事内容</th> <th>概算事業費[※] (千円/税別)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">スタジアム本体工事に要する概算事業費</td> <td>16,093,258</td> </tr> <tr> <td colspan="2">スタジアム本体整備費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>下部構造整備費(構造)</td> <td>5,762,871</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>下部構造整備費(仕上)</td> <td>1,742,076</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>観客席30,000席</td> <td>1,161,632</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>屋根整備費</td> <td>3,145,822</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>電気設備整備費</td> <td>2,675,580</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>機械設備整備費</td> <td>1,571,077</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>ライトスタンド撤去</td> <td>34,200</td> </tr> <tr> <td colspan="2">掘り込み関連工事に要する概算事業費</td> <td>9,938,634</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>掘削費用(掘削深さ7.3m)</td> <td>360,839</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>駐車場消火設備</td> <td>265,848</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>残土処分費</td> <td>347,130</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>湧水処理費</td> <td>91,200</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>埋設物移設費(給水・配水)</td> <td>713,925</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>埋設物移設費(電気)</td> <td>190,380</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>ピッチ下部躯体工事(RC)</td> <td>949,166</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>山留・切梁・橋台等</td> <td>5,742,625</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>芝の養生対策設備</td> <td>160,968</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>埋設物文化財の試掘調査</td> <td>10,170</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>スタジアム浮力対策</td> <td>1,106,383</td> </tr> <tr> <td colspan="2">広島旧市民球場(スタジアム単体) 合計</td> <td>26,031,892</td> </tr> </tbody> </table>	工事内容		概算事業費 [※] (千円/税別)	スタジアム本体工事に要する概算事業費		16,093,258	スタジアム本体整備費			1	下部構造整備費(構造)	5,762,871	2	下部構造整備費(仕上)	1,742,076	3	観客席30,000席	1,161,632	4	屋根整備費	3,145,822	5	電気設備整備費	2,675,580	6	機械設備整備費	1,571,077	7	ライトスタンド撤去	34,200	掘り込み関連工事に要する概算事業費		9,938,634	1	掘削費用(掘削深さ7.3m)	360,839	2	駐車場消火設備	265,848	3	残土処分費	347,130	4	湧水処理費	91,200	5	埋設物移設費(給水・配水)	713,925	6	埋設物移設費(電気)	190,380	7	ピッチ下部躯体工事(RC)	949,166	8	山留・切梁・橋台等	5,742,625	9	芝の養生対策設備	160,968	10	埋設物文化財の試掘調査	10,170	11	スタジアム浮力対策	1,106,383	広島旧市民球場(スタジアム単体) 合計		26,031,892	<p>整備費 140 億円</p> <p>※ 全国のスタジアム事業費を分析し、割り出した客席1席あたりの単価(50~60万円)から整備費を積算 ⇒140億円÷25,000席=@56万円</p> <p>・ 地下埋設物(上下水道, 電気等)の移設経費は見込んでいない。</p> <p>・ 屋根を低く抑えるための特殊構造を採用 ・ 武道場上部に, スタジアムの一部をオーバーハングさせる特殊構造を採用</p>	<p>・ 一席あたりの建設費単価を用いて総建設費を算出する方法は, 工法や周囲の状況などの諸条件を反映できない。</p> <p>・ 建設コストはこの5年間で約30%増となっているが, この上昇が見込まれていない。</p> <p>・ 特殊構造等を採用した場合にかさむ経費が, 積算内訳に含まれていない。</p> <p>【参考】作業部会案を収容人数2万5千人規模で試算した場合の概算整備費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th><広島みなと公園></th> <th><旧広島市民球場跡地></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>概算整備費 約170億円</td> <td>概算整備費計 約190億円 (内訳) スタジアム本体 約150億円 掘り込み関連費用 約40億円</td> </tr> </tbody> </table>	<広島みなと公園>	<旧広島市民球場跡地>	概算整備費 約170億円	概算整備費計 約190億円 (内訳) スタジアム本体 約150億円 掘り込み関連費用 約40億円
	工事内容		概算事業費 [※] (千円/税別)																																																																																																																	
スタジアム本体工事に要する概算事業費		18,010,790																																																																																																																		
スタジアム本体整備費																																																																																																																				
1	下部構造整備費(構造)	5,563,690																																																																																																																		
1-1	近傍デ-タによる地業工事	1,020,802																																																																																																																		
2	下部構造整備費(仕上)	1,962,780																																																																																																																		
3	観客席30,000席	1,161,632																																																																																																																		
4	屋根整備費	3,059,897																																																																																																																		
5	電気設備整備費	2,661,444																																																																																																																		
6	機械設備整備費	1,598,026																																																																																																																		
7	スタジアム周囲PCデッキ・階段	880,365																																																																																																																		
8	東屋等公園施設撤去費	102,154																																																																																																																		
広島みなと公園(スタジアム単体) 合計		18,010,790																																																																																																																		
工事内容		概算事業費 [※] (千円/税別)																																																																																																																		
スタジアム本体工事に要する概算事業費		16,093,258																																																																																																																		
スタジアム本体整備費																																																																																																																				
1	下部構造整備費(構造)	5,762,871																																																																																																																		
2	下部構造整備費(仕上)	1,742,076																																																																																																																		
3	観客席30,000席	1,161,632																																																																																																																		
4	屋根整備費	3,145,822																																																																																																																		
5	電気設備整備費	2,675,580																																																																																																																		
6	機械設備整備費	1,571,077																																																																																																																		
7	ライトスタンド撤去	34,200																																																																																																																		
掘り込み関連工事に要する概算事業費		9,938,634																																																																																																																		
1	掘削費用(掘削深さ7.3m)	360,839																																																																																																																		
2	駐車場消火設備	265,848																																																																																																																		
3	残土処分費	347,130																																																																																																																		
4	湧水処理費	91,200																																																																																																																		
5	埋設物移設費(給水・配水)	713,925																																																																																																																		
6	埋設物移設費(電気)	190,380																																																																																																																		
7	ピッチ下部躯体工事(RC)	949,166																																																																																																																		
8	山留・切梁・橋台等	5,742,625																																																																																																																		
9	芝の養生対策設備	160,968																																																																																																																		
10	埋設物文化財の試掘調査	10,170																																																																																																																		
11	スタジアム浮力対策	1,106,383																																																																																																																		
広島旧市民球場(スタジアム単体) 合計		26,031,892																																																																																																																		
<広島みなと公園>	<旧広島市民球場跡地>																																																																																																																			
概算整備費 約170億円	概算整備費計 約190億円 (内訳) スタジアム本体 約150億円 掘り込み関連費用 約40億円																																																																																																																			
土壌汚染対策費について	<p>・ 実際に整備することになった時点で調査及び必要な対策を行うことにしており, いずれの整備費にも見込んでいない。</p> <p>※ 広島みなと公園の近傍地(2.5ha)*で, 敷地からフッ素が検出された事例では, 基準値を超えた汚染土を場外に搬出することなく, 当該汚染土を敷地内の健全な土と置き換え, 埋め戻すことにより, 2千万円あまりの経費で適切に処理している。スタジアム整備の建設面積は約3haであることから, 整備費用に大きな影響を与える額が必要になるとは想定していません。 (* 広島特別支援学校敷地面積: 約2.5ha/調査費: 約550万円/対策費用: 約2,400万円)</p>	<p>【見込んでいるかどうかは不明】</p>	<p>・ 土壌調査は, 広島みなと公園, 旧広島市民球場跡地のいずれの候補地においても必要となるものである。</p>																																																																																																																	

サッカースタジアム検討における作業部会案とサンフレッチェ広島案の比較

項目	作業部会案		サンフレッチェ広島案	備考																																														
	広島みなと公園	旧広島市民球場跡地	旧広島市民球場跡地																																															
整備費の 財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> 経済界の負担，寄付等に合わせ、県市の負担を検討している。 <p>[イメージ]</p> <p>初期整備費 180.1億円</p> <p>本体整備 160.1億円</p> <p>多機能 20億円</p> <p>複合施設</p> <p>財源内訳</p> <p>toto 30億円</p> <p>国交付金</p> <p>県・市</p> <p>経済界と寄付</p> <p>借入金</p>	<ul style="list-style-type: none"> 税金を使わない。 整備費 140 億円の財源内訳 <table border="1"> <tr><td>toto 助成</td><td>30 億円</td></tr> <tr><td>防災助成金等</td><td>5 億円</td></tr> <tr><td>法人寄付</td><td>20 億円</td></tr> <tr><td>個人寄付</td><td>10 億円</td></tr> <tr><td>エディオン・久保寄付</td><td>30 億円</td></tr> <tr><td>借入または債券発行</td><td>15 億円</td></tr> <tr><td>エディオン貸付</td><td>30 億円</td></tr> </table> <p>[イメージ]</p> <p>初期整備費 260.3億円</p> <p>本体160.9億円</p> <p>掘り込み関連費用99.4億円</p> <p>財源内訳(toto補助金は最大額の見込み)</p> <p>toto 30億円</p> <p>県・市</p> <p>経済界と寄付</p> <p>借入金</p>	toto 助成	30 億円	防災助成金等	5 億円	法人寄付	20 億円	個人寄付	10 億円	エディオン・久保寄付	30 億円	借入または債券発行	15 億円	エディオン貸付	30 億円	<ul style="list-style-type: none"> 整備費 140 億円の財源内訳 <table border="1"> <tr><td>toto 助成</td><td>30 億円</td></tr> <tr><td>防災助成金等</td><td>5 億円</td></tr> <tr><td>法人寄付</td><td>20 億円</td></tr> <tr><td>個人寄付</td><td>10 億円</td></tr> <tr><td>エディオン・久保寄付</td><td>30 億円</td></tr> <tr><td>借入または債券発行</td><td>15 億円</td></tr> <tr><td>エディオン貸付</td><td>30 億円</td></tr> </table> 	toto 助成	30 億円	防災助成金等	5 億円	法人寄付	20 億円	個人寄付	10 億円	エディオン・久保寄付	30 億円	借入または債券発行	15 億円	エディオン貸付	30 億円	<ul style="list-style-type: none"> 吹田スタジアム建設資金財源内訳 <table border="1"> <tr><td>法人募金</td><td>99.5 億円 (721 社)</td></tr> <tr><td>個人募金</td><td>6.2 億円 (34,627 名)</td></tr> <tr><td>toto 及び助成金</td><td>35.1 億円 (JSC/国交省/環境省)</td></tr> </table> マツダスタジアム建設資金財源内訳 <table border="1"> <tr><td>広島市市債</td><td>35.66 億円</td></tr> <tr><td>広島市</td><td>23.0 億円</td></tr> <tr><td>広島県</td><td>11.5 億円</td></tr> <tr><td>経済界負担金</td><td>11.5 億円</td></tr> <tr><td>国庫補助</td><td>7.08 億円</td></tr> <tr><td>たる募金等</td><td>1.26 億円</td></tr> </table> 	法人募金	99.5 億円 (721 社)	個人募金	6.2 億円 (34,627 名)	toto 及び助成金	35.1 億円 (JSC/国交省/環境省)	広島市市債	35.66 億円	広島市	23.0 億円	広島県	11.5 億円	経済界負担金	11.5 億円	国庫補助	7.08 億円	たる募金等	1.26 億円
toto 助成	30 億円																																																	
防災助成金等	5 億円																																																	
法人寄付	20 億円																																																	
個人寄付	10 億円																																																	
エディオン・久保寄付	30 億円																																																	
借入または債券発行	15 億円																																																	
エディオン貸付	30 億円																																																	
toto 助成	30 億円																																																	
防災助成金等	5 億円																																																	
法人寄付	20 億円																																																	
個人寄付	10 億円																																																	
エディオン・久保寄付	30 億円																																																	
借入または債券発行	15 億円																																																	
エディオン貸付	30 億円																																																	
法人募金	99.5 億円 (721 社)																																																	
個人募金	6.2 億円 (34,627 名)																																																	
toto 及び助成金	35.1 億円 (JSC/国交省/環境省)																																																	
広島市市債	35.66 億円																																																	
広島市	23.0 億円																																																	
広島県	11.5 億円																																																	
経済界負担金	11.5 億円																																																	
国庫補助	7.08 億円																																																	
たる募金等	1.26 億円																																																	
事業スキーム	<ul style="list-style-type: none"> 事業主体については、初期整備に必要な資金調達の目途が立っていない現時点において、ガンバスタジアムのように全てを民間で整備することは期待できないことから、一定の自治体の関与（負担）が必要である。 事業手法については、以下の初期整備費の財源を確保する手法を検討する。 <ul style="list-style-type: none"> ■スタジアムの多機能化やスタジアムに併設する複合開発も視野に入れて民間の資金を最大限活用した手法 ■ふるさと納税（企業版も含む）等の仕組みを最大限活用し、市民や企業からの寄付を集め、借入金額を圧縮する手法 ■借入に関しては、県債・市債の発行により低利で調達可能 ■スタジアムを使用するプロチームにも一定の協力を求めること 	<ul style="list-style-type: none"> ガンバ大阪と同じく募金団体を設立し、法人，個人からの寄付と各種助成金によって 140 億円の資金を調達 スタジアム SPC（特定目的会社）は、同時に外部から 45 億円の資金調達を実行し、募金団体に建設費として寄付 募金団体が建設主体となりスタジアムを建設し、完成後自治体に寄付（資産移転） SPC は、自治体からの指定管理者委託を受けスタジアムを運営 SPC は、最大 45 億円の借入金を施設運営の収益から返済する。 	<ul style="list-style-type: none"> 寄付を受ける施設が、借入金の担保となっている場合は、寄付そのものが履行したことになる。 寄付を受けた施設は、公共のものとなり、その施設から得られる収入は、市または県のものになる。したがって、収益を借入金の返済に充てることはできない。 																																															

サッカースタジアム検討における作業部会案とサンフレッチェ広島案の比較

項目	作業部会案		サンフレッチェ広島案	備考																																																																																										
	広島みなと公園	旧広島市民球場跡地	旧広島市民球場跡地																																																																																											
事業採算性 (球場運営)	<p>管理運営経費 <支出></p> <p>運営・維持管理 1.75億円</p> <p>借入金償還</p> <p><収入></p> <p>プロ興行 0.9億円 アマ興行 0.1億円 各種イベント 0.4億円 コンベンション 0.1億円 広告看板 0.2億円 ネーミングライツ 0.1億円 駐車場料金 0.1億円 その他 0.9億円</p> <p>31億円</p> <p>(単位:千円)</p> <p>収支見込(借入金の返済を除く)</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">広島みなと公園</th> </tr> <tr> <td colspan="2">※複合施設(ホテル等)併設</td> </tr> <tr> <td>(1) 施設使用料収入A プロ</td> <td>86,645</td> </tr> <tr> <td>(2) 施設使用料収入B アマ</td> <td>10,390</td> </tr> <tr> <td>施設利用料収入①</td> <td>97,034</td> </tr> <tr> <td>(3) イベント開催による施設使用料収入</td> <td>39,784</td> </tr> <tr> <td>(4) テナント・自販機等設置収入</td> <td>7,331</td> </tr> <tr> <td>(5) 広告看板掲出料収入</td> <td>18,876</td> </tr> <tr> <td>(6) ネーミングライツ収入</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td>(7) 駐車場利用料金収入</td> <td>91,280</td> </tr> <tr> <td>付帯事業収入②</td> <td>207,271</td> </tr> <tr> <td>スタジアムが生み出す収入合計 (A:①+②)</td> <td>304,306</td> </tr> <tr> <td>収入合計(A+B)</td> <td>304,306</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>18,995</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>43,611</td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td>111,972</td> </tr> <tr> <td>運営・維持管理費</td> <td>174,578</td> </tr> <tr> <td>支出合計(税抜)</td> <td>174,578</td> </tr> <tr> <td>収支合計(税抜)</td> <td>129,728</td> </tr> </table> <p>※ ホテル誘致やMICE建設などの複合開発を行った場合の一例として、ホテル併設の収支を検証したもの</p>	広島みなと公園		※複合施設(ホテル等)併設		(1) 施設使用料収入A プロ	86,645	(2) 施設使用料収入B アマ	10,390	施設利用料収入①	97,034	(3) イベント開催による施設使用料収入	39,784	(4) テナント・自販機等設置収入	7,331	(5) 広告看板掲出料収入	18,876	(6) ネーミングライツ収入	50,000	(7) 駐車場利用料金収入	91,280	付帯事業収入②	207,271	スタジアムが生み出す収入合計 (A:①+②)	304,306	収入合計(A+B)	304,306	人件費	18,995	事務費	43,611	管理費	111,972	運営・維持管理費	174,578	支出合計(税抜)	174,578	収支合計(税抜)	129,728	<p>管理運営経費 <支出></p> <p>運営・維持管理 1.78億円</p> <p>借入金償還</p> <p><収入></p> <p>プロ興行 1.0億円 アマ興行 0.1億円 各種イベント 0.3億円 コンベンション 0.1億円 広告看板 0.1億円 ネーミングライツ 0.2億円 その他 0.9億円</p> <p>2.3億円</p> <p>(単位:千円)</p> <p>収支見込(借入金の返済を除く)</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">旧広島市民球場跡地</th> </tr> <tr> <td>(1) 施設使用料収入A プロ</td> <td>96,934</td> </tr> <tr> <td>(2) 施設使用料収入B アマ</td> <td>11,623</td> </tr> <tr> <td>施設利用料収入①</td> <td>108,557</td> </tr> <tr> <td>(3) イベント開催による施設使用料収入</td> <td>31,784</td> </tr> <tr> <td>(4) テナント・自販機等設置収入</td> <td>21,011</td> </tr> <tr> <td>(5) 広告看板掲出料収入</td> <td>18,876</td> </tr> <tr> <td>(6) ネーミングライツ収入</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td>(7) 駐車場利用料金収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>付帯事業収入②</td> <td>121,671</td> </tr> <tr> <td>スタジアムが生み出す収入合計 (A:①+②)</td> <td>230,229</td> </tr> <tr> <td>収入合計(A+B)</td> <td>230,229</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>18,995</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>44,256</td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td>115,098</td> </tr> <tr> <td>運営・維持管理費</td> <td>178,350</td> </tr> <tr> <td>支出合計(税抜)</td> <td>178,350</td> </tr> <tr> <td>収支合計(税抜)</td> <td>51,879</td> </tr> </table>	旧広島市民球場跡地		(1) 施設使用料収入A プロ	96,934	(2) 施設使用料収入B アマ	11,623	施設利用料収入①	108,557	(3) イベント開催による施設使用料収入	31,784	(4) テナント・自販機等設置収入	21,011	(5) 広告看板掲出料収入	18,876	(6) ネーミングライツ収入	50,000	(7) 駐車場利用料金収入	0	付帯事業収入②	121,671	スタジアムが生み出す収入合計 (A:①+②)	230,229	収入合計(A+B)	230,229	人件費	18,995	事務費	44,256	管理費	115,098	運営・維持管理費	178,350	支出合計(税抜)	178,350	収支合計(税抜)	51,879	<p>■ ケース1: +183.1百万円 ■ ケース2: +225.6百万円 ■ ケース3: +259.3百万円</p> <p>構成要素 (単位:百万円)</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>Base Case</th> <th>ピッチ多目的化</th> <th>ピッチ多目的化+複合施設</th> </tr> <tr> <td>収入</td> <td>400.0</td> <td>46.4</td> <td>46.4</td> </tr> <tr> <td>費用</td> <td>216.9</td> <td>216.9</td> <td>216.9</td> </tr> <tr> <td>収支</td> <td>183.1</td> <td>225.6</td> <td>259.3</td> </tr> </table>	項目	Base Case	ピッチ多目的化	ピッチ多目的化+複合施設	収入	400.0	46.4	46.4	費用	216.9	216.9	216.9	収支	183.1	225.6	259.3	<ul style="list-style-type: none"> 2015年J1の18チーム中16チームは自治体がスタジアムを建設し、建設に係る借入金は自治体が返済している。 スタジアム使用料は、借入金の多寡にかかわらず、各球団の経営に影響がないように設定している。(入場料収入の5~10%程度) なお、柏レイソルは民間で建設し、民間で運営している。 ガンバ大阪は、無借金で建設し、市に寄付している。
	広島みなと公園																																																																																													
※複合施設(ホテル等)併設																																																																																														
(1) 施設使用料収入A プロ	86,645																																																																																													
(2) 施設使用料収入B アマ	10,390																																																																																													
施設利用料収入①	97,034																																																																																													
(3) イベント開催による施設使用料収入	39,784																																																																																													
(4) テナント・自販機等設置収入	7,331																																																																																													
(5) 広告看板掲出料収入	18,876																																																																																													
(6) ネーミングライツ収入	50,000																																																																																													
(7) 駐車場利用料金収入	91,280																																																																																													
付帯事業収入②	207,271																																																																																													
スタジアムが生み出す収入合計 (A:①+②)	304,306																																																																																													
収入合計(A+B)	304,306																																																																																													
人件費	18,995																																																																																													
事務費	43,611																																																																																													
管理費	111,972																																																																																													
運営・維持管理費	174,578																																																																																													
支出合計(税抜)	174,578																																																																																													
収支合計(税抜)	129,728																																																																																													
旧広島市民球場跡地																																																																																														
(1) 施設使用料収入A プロ	96,934																																																																																													
(2) 施設使用料収入B アマ	11,623																																																																																													
施設利用料収入①	108,557																																																																																													
(3) イベント開催による施設使用料収入	31,784																																																																																													
(4) テナント・自販機等設置収入	21,011																																																																																													
(5) 広告看板掲出料収入	18,876																																																																																													
(6) ネーミングライツ収入	50,000																																																																																													
(7) 駐車場利用料金収入	0																																																																																													
付帯事業収入②	121,671																																																																																													
スタジアムが生み出す収入合計 (A:①+②)	230,229																																																																																													
収入合計(A+B)	230,229																																																																																													
人件費	18,995																																																																																													
事務費	44,256																																																																																													
管理費	115,098																																																																																													
運営・維持管理費	178,350																																																																																													
支出合計(税抜)	178,350																																																																																													
収支合計(税抜)	51,879																																																																																													
項目	Base Case	ピッチ多目的化	ピッチ多目的化+複合施設																																																																																											
収入	400.0	46.4	46.4																																																																																											
費用	216.9	216.9	216.9																																																																																											
収支	183.1	225.6	259.3																																																																																											
(球団運営)	<ul style="list-style-type: none"> スタジアム多機能化部分の民間への売却により、借入金を圧縮すれば、年間収支はほぼ均衡する見込み エディオンスタジアムにおける使用料を基準に収入を算出 大規模修繕費用の積立についてはふるさと納税等を想定 		<ul style="list-style-type: none"> 球場と球団の一体運営を想定している。 ピッチの多目的化と内部複合化を前提としている。 イベント利用毎に100万円の使用料を支払うことを前提としている。 維持管理経費、土地使用料、45億円の当初借入金の返済などの支払に加え、大規模修繕費用の積立金も賄える。 	<ul style="list-style-type: none"> 旧広島市民球場跡地では、都市公園法により、日常的に市民が利用できる収益性の高い商業施設等による内部複合化は制約されている。 現在の市民イベントは無料である。 都市公園法上制約のある複合化や高額なイベント使用料を前提とした収支計算となっている。 																																																																																										
	<ul style="list-style-type: none"> サンフレッチェ広島の経営破たんにつながるような負担は想定していない。 【参考】検討協議会時にサンフレッチェ広島が示した負担可能額 広島みなと公園の場合1.4億円(現状スタジアム使用料0.8億円+追加負担可能額0.6億円) 旧広島市民球場跡地の場合1.8億円(現状スタジアム使用料0.8億円+追加負担可能額1.0億円) 		<ul style="list-style-type: none"> 広島みなと公園に移転した場合は、大幅なスタジアム使用料の増加(年間5.6億円)が見込まれ、2年で債務超過に陥ることから、建設地が広島みなと公園であれば、フランチャイズとして使用しない。 スタジアム使用料を4.5億円まで支払って、利益0.8~0.9億円弱を確保可能 																																																																																											